



平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年11月10日

上場会社名 シークス株式会社 上場取引所 東証、大証第1部  
 コード番号 7613 URL <http://www.siix.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 村瀬 漢章  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 経理部長兼関連事業部長 (氏名) 森口 正  
 TEL (06)6266-6415

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績 (平成20年1月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	111,192	△8.6	3,537	△7.9	3,856	△1.0	1,973	3.2
19年12月期第3四半期	121,718	31.3	3,840	99.6	3,895	117.2	1,912	419.9
19年12月期	161,458		5,423		5,618		2,447	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	78	46	—	—
19年12月期第3四半期	151	80	—	—
19年12月期	194	29	—	—

(注)平成20年1月1日付で、株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年12月期第3四半期	57,360		16,252		28.3	653	98	
19年12月期第3四半期	56,818		16,226		28.6	1,287	86	
19年12月期	58,376		16,930		29.0	1,343	66	

(注)平成20年1月1日付で、株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年12月期第3四半期	1,009		△3,733		589		5,334	
19年12月期第3四半期	4,066		△1,668		△907		6,029	
19年12月期	5,843		△2,473		365		8,324	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
20年12月期(実績)	6	00	—	—	12	00
20年12月期(予想)	—	—	6	00		
19年12月期	10	00	12	00	22	00

(注)平成20年1月1日付で、株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成20年12月期の連結業績予想（平成20年1月1日～平成20年12月31日）【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	150,054	△7.1	4,574	△15.7	4,885	△13.0	2,549	4.2	101	15

通期の業績予想につきましては、平成20年8月18日に公表しております平成20年12月期の連結業績予想を変更していません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う  
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記連結業績予想は、現時点で入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれております。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の内外経済は、海外では、米国においてサブプライム問題に端を発した金融不安による世界景気の減速により、幅広い分野で景気後退色が強まりました。欧州においては米国経済の情勢悪化の影響を受け、生産・受注の減少傾向が続き、失速が明確化しました。アジア経済においても米国向けの輸出が低調な伸びにとどまり、また内需も勢いを弱めました。わが国経済は、世界景気の減速を受け輸出の増勢が鈍化し、業況悪化が鮮明になりました。

このような状況下、当第3四半期においては情報機器等の出荷が好調に推移しましたが円高等の影響を受け、売上高は1,111億9千2百万円となり、前年同期に比べて105億2千5百万円の減少(8.6%減)となりました。利益面では、営業利益は35億3千7百万円と前年同期に比べて、3億3百万円の減少(7.9%減)となりました。また、経常利益は38億5千6百万円と前年同期に比べて3千8百万円の減少(1.0%減)となりましたが、四半期純利益は19億7千3百万円と前年同期に比べて6千万円の増加(3.2%増)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ、主に現金及び預金の減少のほか為替変動の影響により10億1千5百万円減少し、573億6千万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ、主に為替変動による為替換算調整勘定の減少により6億7千7百万円減少し、162億5千2百万円となりました。自己資本比率は、29.0%から28.3%に低下しました。

## (キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果、増加した現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、10億9百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が34億3千4百万円となったこと、および売上債権の増加額36億3千4百万円に対し、仕入債務の増加額が25億6千9万円であったことによるものです。

投資活動の結果、減少した資金は、37億3千3百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出35億1千5百万円によるものです。

財務活動の結果、増加した資金は、5億8千9百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加額2億2千9百万円、長期借入れによる収入20億円に対し、長期借入金の返済による支出9億1千9百万円によるものです。

これらの結果、当第3四半期末における連結ベースの資金は、53億3千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ、29億9千万円の減少(35.9%減)となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期までの業績は、平成20年8月18日公表の業績予想の範囲内で推移いたしました。

第4四半期に入って世界の経済環境は、米国におけるサブプライムローン問題に端を発する金融不安が世界的な株安や急激な為替変動をひきおこすなどしており、世界各国の実体経済へも悪影響を及ぼし始めております。

当社の事業が関連する分野におきましては、デジタル家電の需要は比較的堅調に推移する見通しですが、自動車関連部品の需要は落ち込むことが予想され、全般的に厳しい市場環境になるものと予想しております。ただ、当社の事業分野への影響度については不透明要素が多いため、現時点では通期業績見通しは変更しておりません。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
法人税等の計上基準等につきましては、簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更  
該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成19年9月30日)		当第3四半期末 (平成20年9月30日現在)		前連結会計年度末 (平成19年12月31日)		対前連結会計 年度末増減 金額(百万円)
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	6,052		5,357		8,346		△2,989
2 受取手形及び売掛金	22,820		21,556		21,559		△2
3 たな卸資産	12,650		13,400		13,252		147
4 その他	1,917		1,767		1,390		377
貸倒引当金	△309		△76		△131		54
流動資産合計	43,130	75.9	42,005	73.2	44,417	76.1	△2,412
II 固定資産							
1 有形固定資産	10,572		12,107		10,601		1,506
2 無形固定資産	436		768		504		263
3 投資その他の資産	3,151		2,928		3,322		△393
貸倒引当金	△472		△448		△469		20
固定資産合計	13,688	24.1	15,355	26.8	13,958	23.9	1,397
資産合計	56,818	100.0	57,360	100.0	58,376	100.0	△1,015
(負債の部)							
I 流動負債							
1 買掛金	23,223		20,976		21,937		△960
2 短期借入金	8,582		9,699		10,166		△467
3 その他	3,830		4,080		3,950		129
流動負債合計	35,637	62.7	34,756	60.6	36,054	61.8	△1,298
II 固定負債							
1 長期借入金	2,752		3,489		2,558		931
2 退職給付引当金	92		61		91		△29
3 役員退職慰労引当金	163		—		212		△212
4 その他	1,946		2,800		2,529		271
固定負債合計	4,954	8.7	6,352	11.1	5,391	9.2	960
負債合計	40,591	71.4	41,108	71.7	41,446	71.0	△337
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	2,144	3.8	2,144	3.7	2,144	3.7	—
2 資本剰余金	1,853	3.2	1,853	3.2	1,853	3.2	—
3 利益剰余金	11,353	20.0	13,559	23.6	11,888	20.3	1,670
4 自己株式	△0	△0.0	△196	△0.3	△0	△0.0	△195
株主資本合計	15,350	27.0	17,360	30.2	15,885	27.2	1,474
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券 評価差額金	△36	△0.0	△62	△0.1	△113	△0.2	51
2 繰延ヘッジ損益	3	0.0	21	0.0	11	0.0	9
3 為替換算調整勘定	909	1.6	△1,066	△1.8	1,146	2.0	△2,213
評価・換算差額等合計	876	1.6	△1,107	△1.9	1,044	1.8	△2,152
III 少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—
純資産合計	16,226	28.6	16,252	28.3	16,930	29.0	△677
負債・純資産合計	56,818	100.0	57,360	100.0	58,376	100.0	△1,015

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (自平成19年1月1日 至平成19年9月30日)		当第3四半期 (自平成20年1月1日 至平成20年9月30日)		比較増減		前連結会計年度 (自平成19年1月1日 至平成19年12月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	121,718	100.0	111,192	100.0	△10,525	△8.6	161,458	100.0
II 売上原価	113,397	93.2	102,980	92.6	△10,417	△9.2	150,029	92.9
売上総利益	8,320	6.8	8,211	7.4	△108	△1.3	11,428	7.1
III 販売費及び 一般管理費	4,479	3.6	4,674	4.2	194	4.3	6,004	3.7
営業利益	3,840	3.2	3,537	3.2	△303	△7.9	5,423	3.4
IV 営業外収益	485	0.4	660	0.6	174	36.0	766	0.4
V 営業外費用	430	0.4	340	0.3	△90	△20.9	571	0.4
経常利益	3,895	3.2	3,856	3.5	△38	△1.0	5,618	3.4
VI 特別利益	298	0.2	49	0.0	△249	△83.5	316	0.2
VII 特別損失	128	0.1	471	0.4	342	267.0	192	0.1
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	4,065	3.3	3,434	3.1	△631	△15.5	5,742	3.5
法人税等	2,128	1.7	1,461	1.3	△667	△31.3	3,270	2.0
少数株主利益	△24	△0.0	—	—	24	—	△24	△0.0
四半期純利益 又は当期純利益	1,912	1.6	1,973	1.8	60	3.2	2,447	1.5

## (3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高(百万円)	2,144	1,853	9,661	△0	13,658
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△220		△220
四半期純利益			1,912		1,912
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計(百万円)	—	—	1,692	△0	1,692
平成19年9月30日残高(百万円)	2,144	1,853	11,353	△0	15,350

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高(百万円)	167	0	800	968	186	14,813
当四半期中の変動額						
剰余金の配当				—	△9	△229
四半期純利益				—		1,912
自己株式の取得				—		△0
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△203	2	108	△91	△176	△268
当四半期の変動額合計(百万円)	△203	2	108	△91	△186	1,413
平成19年9月30日残高(百万円)	△36	3	909	876	—	16,226

当第3四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年12月31日残高(百万円)	2,144	1,853	11,888	△0	15,885
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△302		△302
四半期純利益			1,973		1,973
自己株式の取得				△195	△195
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)					
当四半期の変動額合計(百万円)	—	—	1,670	△195	1,474
平成20年9月30日残高(百万円)	2,144	1,853	13,559	△196	17,360

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成19年12月31日残高(百万円)	△113	11	1,146	1,044	16,930
当四半期中の変動額					
剰余金の配当				—	△302
四半期純利益				—	1,973
自己株式の取得				—	△195
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	51	9	△2,213	△2,152	△2,152
当四半期の変動額合計(百万円)	51	9	△2,213	△2,152	△677
平成20年9月30日残高(百万円)	△62	21	△1,066	△1,107	16,252

前連結会計年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高(百万円)	2,144	1,853	9,661	△0	13,658
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△220		△220
当期純利益			2,447		2,447
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	—	—	2,227	△0	2,227
平成19年12月31日残高(百万円)	2,144	1,853	11,888	△0	15,885

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高(百万円)	167	0	800	968	186	14,813
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当				—	△9	△229
当期純利益				—		2,447
自己株式の取得				—		△0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△280	10	346	75	△176	△100
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△280	10	346	75	△186	2,116
平成19年12月31日残高(百万円)	△113	11	1,146	1,044	—	16,930

## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前年同四半期 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)	当第3四半期 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	4,065	3,434	5,742
2 減価償却費	1,675	1,550	2,209
3 売上債権の増減額	△4,067	△3,634	△2,509
4 たな卸資産の増減額	178	△1,771	△258
5 仕入債務の増減額	4,235	2,569	2,732
6 未収消費税等の増減額	△132	6	△135
7 前受金の増減額	△212	583	△186
8 その他	313	462	350
小計	6,055	3,201	7,943
9 法人税等の支払額	△1,729	△2,021	△1,780
10 その他	△259	△170	△319
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,066	1,009	5,843
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 有形固定資産の取得による支出	△1,699	△3,515	△2,305
2 無形固定資産の取得による支出	△232	△303	△252
3 貸付金の回収による収入	3	1	4
4 その他	260	84	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,668	△3,733	△2,473
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1 短期借入金の純増減額	1,330	229	2,882
2 長期借入れによる収入	1,000	2,000	1,000
3 長期借入金の返済による支出	△3,153	△919	△3,397
4 その他	△84	△721	△119
財務活動によるキャッシュ・フロー	△907	589	365
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△75	△855	△24
<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>	1,416	△2,990	3,711
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	4,613	8,324	4,613
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	6,029	5,334	8,324

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	112,941	7,437	1,339	121,718	—	121,718
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	800	—	800	(800)	—
計	112,941	8,237	1,339	122,518	(800)	121,718
営業費用	108,339	8,218	1,245	117,803	73	117,877
営業利益	4,601	19	94	4,715	(874)	3,840

当第3四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	103,207	6,926	1,058	111,192	—	111,192
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	874	—	874	(874)	—
計	103,207	7,801	1,058	112,066	(874)	111,192
営業費用	98,786	7,801	1,027	107,615	39	107,654
営業利益	4,420	△0	31	4,451	(914)	3,537

(参考)前連結会計年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	電子部門 (百万円)	機械部門 (百万円)	その他部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	149,745	10,001	1,710	161,458	—	161,458
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	870	—	870	(870)	—
計	149,745	10,871	1,710	162,328	(870)	161,458
営業費用	143,295	10,843	1,606	155,744	289	156,034
営業利益	6,450	28	104	6,583	(1,159)	5,423

(注) 1 事業の区分は、商品系列区分によっております。

2 各事業部門の主要取扱品目

部門	主要取扱商品
電子部門	下記分野における完成品・組立品・基板実装品・部品単体・キット等 通信機器（携帯電話用液晶モジュール・携帯電話用カメラモジュール等）、車載関連機器（カーオーディオ・メーター・フロントパネル等）、情報機器（スキャナー・プリンター・周辺機器等）、家庭電気機器（デジタルカメラ・薄型テレビ・エアコン・健康器具等）、産業機器（エンジン点火装置・業務用AV機器等）、一般電子部品など
機械部門	オートバイおよび部品、ワイヤーハーネス、スパークプラグ等電装品、一般・産業機械およびその関連部品・材料
その他部門	印刷インキ、化成品、雑貨、その他

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の本社関連の総務部、経理部等管理部門に係る費用であります。

前年同四半期 896百万円

当第3四半期 914百万円

前連結会計年度 1,204百万円

[所在地別セグメント情報]

前年同四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	米州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	27,174	83,903	4,596	6,042	121,718	—	121,718
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,295	5,594	361	5,470	31,722	(31,722)	—
計	47,470	89,498	4,958	11,512	153,440	(31,722)	121,718
営業費用	46,003	86,459	5,332	10,928	148,724	(30,847)	117,877
営業利益又は営業損失(△)	1,467	3,039	△374	584	4,715	(874)	3,840

当第3四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	米州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	25,126	76,591	4,990	4,482	111,192	—	111,192
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,715	6,083	429	4,944	31,173	(31,173)	—
計	44,841	82,675	5,420	9,427	142,365	(31,173)	111,192
営業費用	43,594	79,463	5,738	9,161	137,958	(30,303)	107,654
営業利益又は営業損失(△)	1,246	3,211	△317	266	4,406	(869)	3,537

(参考)前連結会計年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	国内 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	米州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	36,253	110,634	6,699	7,870	161,458	—	161,458
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,223	7,569	483	6,909	42,186	(42,186)	—
計	63,476	118,204	7,183	14,780	203,644	(42,186)	161,458
営業費用	61,599	113,806	7,581	14,056	197,043	(41,009)	156,034
営業利益又は営業損失(△)	1,877	4,397	△398	723	6,600	(1,176)	5,423

(注) 1 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の本社関連の総務部、経理部等管理部門に係る費用であります。

前年同四半期 896百万円

当第3四半期 914百万円

前連結会計年度 1,204百万円

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

- ・ 国または地域の区分の方法 . . . . . 地理的近接度によっております。
- ・ 各区分に属する主な国または地域 . . . . . アジア : 中国、台湾、シンガポール、タイ、  
フィリピン、インドネシア
- 欧州 : ドイツ、スロバキア
- 米州 : アメリカ